

技能競技「努力を発揮」

全国障害者大会、選手が決意

第44回全国障害者技能競技大会(全国アビリンピック)に出場する県選手団の



全国障害者技能競技大会に臨む選手ら＝県庁

壮行会が県庁で開かれ、出場選手が全国舞台での活躍を誓った。

大会は障害のある人たちが技能を競い合うことによる職業能力の向上を狙い、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が主催する。今回は11月22～24日に愛知県常滑市で開かれ、全25種目で競う。県からは8競技に8選手が臨む。

壮行会では、製品パッキング競技に出場する宇野智貴さん(23)＝OKBパートナーズ＝が「全国の舞台

で日々の努力を発揮し、正々堂々戦うことを誓います」と選手団長としてあいさつ。県商工労働部の田口博史次長から県旗を受け取った。(稲葉亮)

この他の県代表選手は次の皆さん。

- ▽ワード・プロセッサ 野村真以(クラレプラスチックス)
- ▽表計算 長屋誠(テクノア)
- ▽ビルクリーニング 松本萌雅(岐阜清流高等特別支援学校)
- ▽オフィスアシスタント 二山愛結花(OKBビジネス)▽喫茶サービス 辰巳笑心(岐阜清流高等特別支援学校)▽パソコンデータ入力 草薢航希(同)
- ▽フラワーアレンジメント 高橋璃沙(アビパートナーズいび)